



明日へつなげる岐阜市の自然

自然ふれあい活動支援ワークショップ

第73号 平成21年6月発行

○はじめに

岐阜市には、金華山、長良川をはじめとした誇るべき自然環境が多くあります。その一方、生活環境の変化、生活基盤を支える様々な整備により、貴重な自然環境が減少しているのもまた事実です。

このような状況の中、岐阜市の素晴らしい自然を市民・地域共有の財産として次世代へと引き継ぐため **市民と行政の協働による「自然ふれあい活動」**に取り組みます！！



金華山地域 達目洞での交流会（5月16日）

- ・外来植物を除去しよう！！
- ・恒例、田んぼでどろんこ遊び！

○外来植物を除去しよう！！

5月16日（土）に、達目洞で地元住民をはじめ多くの方に参加いただき、保全活動&どろんこ遊び交流会を行いました。この日は多くの親子が参加し、日頃保全活動を行っている方々から、除去を行う「外来植物」の特徴を説明してもらいました。

今回は、特にこの時期に目立つ外来植物として「セイタカアワダチソウ」と「アメリカセンダングサ」を除草することになりました。参加者は、様々な植物が生えている達目洞の野原から、外来植物を見つけ出し、除草に励んでいました。

はじめは見分けがつかなかった植物も、除草作業を進めるに従い、どれが外来植物か見分けられるようになり、頑張って除草をしてくれました。



金華山めい想の小径から見た長良川の様子



みんなで外来植物を除去しました



セイタカアワダチソウやアメリカセンダングサなどの外来植物を教えてくださいました



大人も子どもたちに負けないようセイタカアワダチソウの除草の励みしました。



ヒメコウホネの自生する逆川には、ドジョウやスナヤツメなどを様々な生きものが生息しています。

○恒例、田んぼでどろんこ遊び！

除草活動を体験した後、子どもたちは、今年稲作を行う予定の水田に移動して、恒例のどろんこ遊びを行いました。このイベントに毎年参加してくれている子どもたちもいて、本当にやりがいのある取り組みになってきました。また、応援に駆けつけてくれた岐阜北幼稚園の先生方も準備や参加者の対応に大活躍でした。

はじめて水田に入る子の中には、足に触れる泥の感触に「気持ち悪い！！」と驚きの声をあげている子もいました。しかし、そんな驚きも束の間、遊びが始まってしまえば子どもたちは皆一様に、泥だらけの元気な姿になっていました。



どろんこになって田んぼを走りまわる子どもたち、それをも守る大人たち、皆笑顔に溢れています。

○おわりに

ここ数年、達目洞に多くの子どもたちが来てくれるようになりました。子どもたちにもちゃんと外来植物の見分け方を教えてあげれば、除去作業を手伝ってくれます。中には、色々な外来植物を覚えている子も出てきました。ここ達目洞では着実に未来の自然共生の担い手が育っているようです。



活動終了後は、豚汁を食しながら、交流会を行いました。



多くの方々が、達目洞の活動に参加してくれました。

岐阜市自然ふれあい活動に関する問い合わせ

岐阜市 自然共生部 自然環境課 担当：吉村

TEL：058-265-4141（内線：6451） FAX：058-267-1374

E-mail：shizen@city.gifu.gifu.jp

岐阜市の自然のポータルサイト「ぎふネイチャーネット」

<http://www.gifu-nature.net/>

自然環境課ホームページ：http://www.city.gifu.lg.jp/c/12050000/12050000.html